

## 9 キャリア教育 全体計画

地域・保護者・生徒の実態 〈学校評価等〉 ・歴史や伝統のある連帯感が強い地域である。 ・保護者は学校教育に対して理解があり、協力的である。 ・自分の考えを自分の言葉で表現することが苦手と考える生徒が多い。	<b>〈学校教育目標〉</b>  <b>夢に挑戦!</b> <b>笑顔がいっぱい やる気がいっぱい 根気がいっぱい</b>	大仙市教育メソッド 〈校種間連携〉 〈地域との連携〉 III 活かす力 ○地域活動への主体的参加と貢献 ・「地域とつながる」プロジェクト、南外地域祭への参加 ・大仙ふるさと博士育成事業等への参加 II 学ぶ力 ○9年間を見通した「自ら学ぶ学習習慣の確立」と「表現力・コミュニケーション能力」等の育成 I 基礎となる力 ○あいさつ運動、小中連携会議
	<b>〈目指す生徒像〉</b> ○夢や目標を掲げ、その実現に向け努力できる生徒 ○認め合い、つながり合い、高め合い、共に成長していくとする生徒 ○仲間が好き、学校が好き、学びが好き、南外が好きな生徒	

<b>〈目指す学校像〉</b> ○生徒全員が主役の学校 ○地域とともに歩みを進め、南外中学校が地域にあってよかつたと思ってもらえる「おらだ」の学校	<b>〈目指す教師像〉</b> ○生徒とともに感動できる人間味と 生徒のために全力を注ぐ情熱にあふれる教師 ○生徒一人一人を大切にし、一人も一人にしない 一人一人を確実に伸ばす教師 ○チーム南外の一員として、 認め合い、つながり合い、高め合い、力を結集する教師
---	--

<b>〈キャリア教育の全体目標〉</b> 一人一人が夢や希望をもち、将来を切り拓き、ふるさとの明日を担う生徒の育成			
<b>育成すべき能力や態度(基礎的・汎用的能力)</b>			
人間関係形成・社会形成能力	自己理解・自己管理能力	課題対応能力	キャリアプランニング能力

各学年の重点目標		
第1学年 夢を描く	第2学年 夢に近づく	第3学年 夢の実現を目指して
<ul style="list-style-type: none"> <li>自己をよく理解し、将来の進路への関心を高めることができる。</li> <li>地域での職場体験や産業を学ぶ活動を通して、働くことの意義を理解し、将来の生き方について、夢や憧れを思い描くことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>進路に関する情報を基に、自己理解を深め、将来の人生設計を考え、夢の実現に近づこうとすることができる。</li> <li>地域での職場体験や産業を学ぶ活動を通して、働く人の思いを理解し、将来の生き方に生かすことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>将来の夢を実現するために、職場体験の経験や上級学校訪問等から得た情報を卒業後の進路選択に活かすことができる。</li> <li>地域行事や伝統を守るための活動に積極的に参加し、地域の活性化のために貢献することができる。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>ふるさとのよさに気づき、地域について深く学ぼうとする意欲をもつことができる。</li> </ul>	〈ふるさと教育との関連性〉 <ul style="list-style-type: none"> <li>ふるさとの将来を考え、地域の活性化のためにできることを考え、実践することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>社会の一員として、ふるさとを愛し、に貢献することができる。</li> </ul>

各領域における指導内容				
各教科	道徳	総合的な学習の時間	特別活動	その他の教育活動
<ul style="list-style-type: none"> <li>将来の職業生活に必要な基礎的・基本的な事項を習得させる。</li> <li>目標をもって計画的に学習する態度育てる。</li> <li>地域の素材や人材、伝統を学び、ふるさとに対する理解を深める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生き方について学び、自己理解と自己表現に必要な態度、能力を育む。</li> <li>勤労の尊さや意義を理解し、奉仕の精神をもって公共の福祉と社会の発展に努める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>探究的な活動を通して、ふるさととの関わりについて課題を見だし、仲間と協力して解決する力を育てる。</li> <li>学習や体験したことを多様な視点から考えることにより、自分の在り方や生き方を考えようとする力を育てる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>現在及び将来の生き方について、課題意識や目標をもたせるよう支援に努める。</li> <li>自己の生き方について主体的に考え行動できるよう、適切な情報提供や説明等のガイダンスの機能を充実する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>適切なキャリアカウンセリングを通して個性を生かす指導・支援を行う。</li> <li>保護者・地域、小学校等と連携を図り、心の教育を充実させる。</li> </ul>

キャリア教育実践のための基盤					
<ul style="list-style-type: none"> <li>積極的生徒指導の機能を生かした指導の充実</li> <li>学級経営等の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教職員の協働体制の確立と校内研修の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保護者やPTAとの連携の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域素材や人材の積極的な活用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>職業体験学習のための地域ネットワークの形成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>小学校、高校、上級学校等他校種、他機関との連携の推進</li> </ul>